

○この栽培こよみは、JA米生産基準を兼ねています。

月	5月		6月		7月			8月			9月			10月		
旬	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
水管理	代かき 浅水たん水 間断かん水 中干し 間断かん水 たん水 間断かん水 落水															
本田主要作業	土づくり 麦ワラのすき込み 耕起 代かき 基肥施用 田植 除草剤散布 穂肥Ⅰ施用 穂肥Ⅱ施用 出穂期 成熟期 稲ワラのすき込み															
病害虫防除基準	〔☐内は対象 病害虫を表す。〕 ※播種時処理は出来ません。 ●ブイゲットフェルテラゼクサロンL粒剤^普 50g／箱 ●防人箱粒剤^(普) 50g／箱 ※播種時処理から出来ます。 いもち病・コブノメイガ・ウンカ類 △ジャンボたにしくん^(普) 1～2kg (ジャンボタニシ) スクミリンゴガイ △コラトップジャンボP^(普) 10～13パック いもち病 ●オーケストラロムダンモンカットエアー^(普) 1000倍 ウンカ類幼虫・コブノメイガ・紋枯病 ●トレボン乳剤^(普) 1000倍 (カメムシ類は2000倍) ウンカ類・コブノメイガ、(カメムシ類) 粉剤 ●トレボン粉剤DL^(普) 3～4kg 又は △スタークルメイト液剤10^(普) 1000倍 カメムシ類・ウンカ類 粉剤 △アルバリン粉剤DL^(普) 3kg 又は															
●△補正防除 基本防除																

良質米生産重点事項

- 種子更新率 100%
- 栽培履歴の記帳率 100%
- 農産物検査の受検
- 麦ワラは土づくりのため全量すき込み

品種特性

※福岡県における主要農作物の品種特性より

出穂期	成熟期	稈長	収 量	耐倒伏性	いもち耐病性
8/25	10/8	75cm	566kg/10a	強	中

本田防除基準

農薬の安全使用基準を遵守しましょう。

薬 剤 名	使用量・希釈倍数	使用回数	散 布 時 期	備 考
防 人 箱 粒 剤	50g/箱	1回	播種時～移植当日	ウンカ類・コブノメイガ・いもち病 ※播種時とは覆土前のこと
ブイゲットフェルテラゼクサロンL粒剤	50g/箱	1回	緑化期～移植当日	ウンカ類・コブノメイガ・いもち病 ※緑化期とは被覆資材を取り除く以降のこと。
コ ラ ト ッ プ ジ ャ ン ボ P	10～13パック	2回	葉いもちに対しては初発20日前～初発時、穂いもちに対しては出穂30日前～5日前まで	
オーケストラロムダンモンカットエアー	1,000倍	2回	収穫21日前まで	紋枯病・ウンカ類幼虫・コブノメイガ
オーケストラロムダンモンカット粉剤DL	3～4kg/10a	2回	収穫14日前まで	紋枯病・ウンカ類幼虫・コブノメイガ
ト レ ボ ン 乳 剤	1,000倍	3回	収穫14日前まで	ウンカ類・コブノメイガ、(カメムシ類は2000倍)
ト レ ボ ン 粉 剤 D L	3～4kg/10a	3回	収穫7日前まで	カメムシ類・ウンカ類・コブノメイガ
スタークルメイト液剤10	1,000倍	3回	収穫7日前まで	カメムシ類・ウンカ類
アルバリン粉剤DL	3kg/10a	3回	収穫7日前まで	カメムシ類・ウンカ類
ジャンボたにしくん	1～2kg/10a	2回	収穫60日前まで	スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)。浅水管理にし、水の深い所に集中的に散布する。

「アルバリン剤とスタークル剤は同じ成分なので、使用回数は両剤合計して3回以内です」

除草剤基準

◇初期および初中期一発処理

除 草 剤 名	10a当たり使用量	散 布 時 期	備 考
サラブレットKAI	1キロ粒剤	1kg	・ 散布時は水の出入りを止め、湛水状態で均一に散布 粒剤、フロアブル剤：水深3～5cm ジャンボ剤：水深5～6cm ・ 散布後3～4日後は常時湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしない。 ・ ウルティモZはコウキヤガラ等に安定した効果を示し、アゼガヤ等畦畔侵入雑草にも有効
	フロアブル	500ml	
	ジャンボ	10パック	
ウルティモZ	フロアブル	500ml	移植直後5日～ノビエ3葉期(但し、移植後30日まで)
	ジャンボ	10パック	

◇生育中期処理

○イネ科が多く残る場合

除 草 剤 名	10a当たり使用量	散 布 時 期	備 考
クリンチャー1キロ粒剤	1.5kg	移植後25日～ノビエ5葉期、収穫30日前まで	湛水散布
ク リ ン チ ャ ー E W	100ml	移植後20日～ノビエ6葉期、収穫30日前まで	湛水散布または落水散布。希釈水量25～100ℓ

○イネ科・広葉雑草がともに残る場合

除 草 剤 名	10a当たり使用量	散 布 時 期	備 考
ワイドアタックD1キロ粒剤	1kg	移植後15日～ノビエ5葉期、収穫60日前まで	湛水散布
クリンチャーバスME液剤	1000ml	移植後15日～ノビエ5葉期、収穫50日前まで	落水散布。希釈水量70～100ℓ
ロ イ ヤ ン ト 乳 剤	200ml	移植後20日～ノビエ5葉期、収穫45日前まで	落水またはごく浅く湛水して散布(散布後3日以内に入水すると効果が高まる) クサネムに効果が高い、希釈水量25～100ℓ

※農薬を使用する際にはラベルに記載されている登録内容や有効期限を遵守してください。※農薬が圃場外に飛散しないよう風向きや吐出圧力に十分注意してください。

◆お問い合わせ先：三瀧町農業協同組合農産課(TEL 64-2213) または 久留米普及指導センター(TEL 0942-47-5101)

JA米とそれ以外を区分してJAに出荷しましょう。